

平成30年第2回横手市議会3月定例会 会派代表質問要旨

■ 会派代表質問の日程

平成30年3月6日（火）本会議

※午前10時、開会の予定です。

■ 会派代表質問の順序

順番	会派名	質問議員	持ち時間	頁
1	市民の会	26番 菅原 恵悦 議員	70分	1
2	新風の会	17番 木村 清貴 議員	70分	3
3	さきがけ	18番 塩田 勉 議員	50分	4

1. 市民の会〔26番 菅原 恵悦 議員〕

1. 日本一の複合産地を目指して

横手市は、菌床シイタケの出荷量と果樹の生産量は秋田県一であり、複合産地化を更に加速させるため、様々な施策を展開するとしている。

その中で、果樹産地体質強化推進事業に 500 万円が予算化され、新たな取り組みに対する果樹農家の期待も大きいものと思う。

しかし、今冬は予想をはるかに超える積雪により雪解け後の被害が心配されている。平成 26 年 6 月議会に、果樹産地強靱化対策事業 950 万円を予算化し、雪害の予防対策として、被害を受けなかったもの、あるいは被害の軽いものを対象に、枝折れ防止として防腐剤を加圧注入した支柱の購入費を助成した。当時、りんご 6,300 本、ぶどう 5,700 本と伺った。

この事業は、その後も継続されて予算化されているが、支柱の不具合が聞こえており、雪解け後の樹園地を複数の方々が大変心配している。新規の事業も大切だが、助成したことによる効果、産地維持と更なる体質強化はしっかりしたものを購入するような指導・助言もなければ目標達成はできない。この事業は、これまでにどれだけ使用され（金額や木柱等の内容）、それに対する果樹農家の評価・反応はどのようになっているか。

2. 平成 30 年度の主要事業について

いろいろ述べられた中に、「働き方改革の推進による環境改善など、新たに取り組むべき課題もあり、より一層経営努力が求められることとなります」とある。これは、地方交付税の減などが見込まれることから、これからの市政運営に携わるトップとして、例えば公用車の使用を少し控えるとか、他人事ではなく自らがやれることはやって模範を示す必要があると思う。市長の考えを伺う。

3. 教育行政方針について

1) 学習指導要領について。

学習指導要領は 10 年ごとに改正される。平成 10 年は「ゆとり教育」として知識の量を減らしたことにより「学力の低下」から、平成 20 年「脱ゆとり」、そして今回の改正は知識を使う力を目標に「思考力・判断力・表現力」を平成 32 年度から小学校、翌年度には中学校、翌々年度には高校に導入予定との報道を目にした。ゆとり教育の

時にも知識を減らして考える力とか生きる力とか、そうした形でやっぴいこうという議論もあったようだが、どうしても「知識」か「ゆとり」かの二元論で語られてしまうことが多く、このような形になってきた。しかし、全国学力・学習状況調査において、子ども達が主体的に学ぶことや、学級やグループの中で協働的に学ぶこと「アクティブ・ラーニング」の重要性が指摘され実践を踏まえ、文部科学省が発表した以降は急速に取り入れる学校が増えた。しかし、現場では不安に思っている先生方もおり、反応は二分していると言われている。秋田県教育委員会・横手市教育委員会は、「アクティブ・ラーニング」をどのように評価をしているか。

2) 通学路の安全確保について。

警察や国・県・市の道路管理者、学校、PTAの代表者等による「横手市通学路安全推進会議」を設置し、通学路の合同点検や対策の検討を行い、対策の必要な箇所は把握しているものの改善には繋がっていない箇所が見受けられる。

例えば、横手北小・中学校へ横断する歩道、県道とのT字路交差点は現在、雪の壁による視界不良のため車が歩道を遮断し、横断に支障をきたしている。このT字路については、一年を通して危険であり保護者から何か事故でも起きない限り信号機はつかないのでは、との声も聞かれる。

いまの時期、自家用車での送迎も大変多いようだ。こうした送迎ドライバーと「横手市通学路安全推進会議」が一緒になって、道路交通法の順守を呼びかけて、徹底した交通安全に努めることで早期の解決策に繋がると思う。これを実践してはどうか。

3) 安全で充実した学校給食の提供について。

いま、秋田県をあげて健康寿命を延ばそうとする運動に取り組んでいる。しかし、自身の経験から習慣は簡単に変えられないものと実感している。幸い当市では小児期からの生活習慣病予防のため、毎月一回「減塩献立の日」を実施し栄養教諭等がその大切さを指導している。子どもの頃からの食生活はとても大切だと考えるので「減塩の日」を増やしてはどうか。

2. 新風の会〔17番 木村 清貴 議員〕

1. 市長の政治姿勢について

株式会社増田町物産流通センターに関して

- 1) 補助金 3,000 万円の予算計上を決断するに至った経緯を再度伺う。

- 2) 補助金の予算計上もない、長期貸付金の債権放棄も議決していない1月臨時会に、あたかも既に可決されたかのように自らの処分案を提出した理由を伺う。

3. さきがけ〔18番 塩田 勉 議員〕

1. 第2次横手市総合計画について

- 1) 人口減少と地方債残高と1人当たりの残高。

2. 合併特例債の発行期限に係る状況について

- 1) 合併特例債の現在の利用状況と今後の利用について。
- 2) 発行額の上限と目的の明確化について。
- 3) 今後の社会資本。将来の横手市の目指す方向性について。

平成30年3月定例会日程予定【会期25日間】

本会議 午前10時開会予定です・傍聴できます

- ◇2月26日（月） 〔開会〕議案上程 ほか
- ◇2月27日（火） 議案上程
- ◇3月 6日（火） 会派代表質問
- ◇3月 7日（水） 一般質問
- ◇3月 8日（木） 一般質問
- ◇3月 9日（金） 一般質問
- ◇3月22日（木） 委員長報告 ほか 〔閉会〕

— 傍聴席は本庁舎7階です —

委員会

- ◇2月27日（火） 一般会計予算特別委員会
- ◇3月12日（月） 各常任委員会
- ~14日（水） 一般会計予算特別委員会分科会
- ◇3月22日（木） 一般会計予算特別委員会

横手市

検索

横手市のホームページにあります、

議会のコーナーをクリックしてください。

本会議録画・会議記録・市議会だよりを
いつでもご覧いただけます。

◇ 横手市議会事務局 ◇

〒013-8601 横手市中央町8番2号（横手市役所 本庁舎 6階）

TEL：0182-32-2535 FAX：0182-32-6539

E-mail：gikai@city.yokote.lg.jp

横手市議会マスコットキャラクター

“しらとり議員”

